

2018年1月号より新連載

## 女性差別撤廃条約とジェンダー平等 条約が求める「国のかたち」

女性差別撤廃条約が求める「国のかたち」を整えるために、何が必要なのか。

それを考える材料を、1年間の連載で読者の皆様に提供していきます。

**主な内容** 「男女共同参画」ではなぜ足りないのか？／男女共同参画基本法に不足するもの—間接差別の禁止とポジティブ・アクション／ジェンダー平等と行政、ナショナルマシーナリー、国内人権機関／女性・子どもの貧困／仕事、税、社会保障におけるジェンダー平等／女性の生涯にわたる健康／教育とジェンダー平等／ジェンダーに基づく女性に対する暴力／家族生活におけるジェンダー平等／議会とジェンダー平等—選挙とジェンダークォータ、議会の中のジェンダー平等委員会／司法とジェンダー平等—個人通報制度、法律扶助

### 女性差別撤廃条約って？

国連女性差別撤廃条約は1979年国連総会で採択され、日本は1985年に批准しています。女性の権利全般に関する国際規定で、個人、団体、企業による「法律上・事実上の差別」をなくすことを求め、さらに、母性保護を目的とする特別措置や、「事実上の平等」促進のための一時的な優遇措置（暫定的特別措置）を認めています。締約国は条約の実施状況を定期的に国連に報告する義務があり、報告は女性差別撤廃委員会で政府代表も出席して審議されます。

### 【バックナンバー】

- 2017年4月号『働き方改革』を問う（小池宣子・原田仁希・橋本恵美子・中村和雄）／「人生いろいろひとり暮らし」／[わが愛]「平塚らいてう賞をきっかけに知ったつながり」（富澤康子）
- 5月号「教育の危機—今こそ子どもの育ちを考えよう」（小畑雅子・井上美恵子・三輪定宣・山口隆）／食糧・農業・地域を守る女性のカーインドからの報告（アニー・ラジャ）／[わが愛]「学び喜びあふれる義務教育をすべての人に！」（太田直子）
- 6月号「いまを輝く女性たち」（野垣 麦・岩崎 唯・原田愛子・加藤真希）／ポルトガル 友好・交流の旅—婦団連ツアーのお誘い（小野寺研一・布施恵輔）／『婦人通信』700号！（柴口由美子・酒井嘉子・白井洗子）／[わが愛]「共謀罪は絶対に阻止します」（三澤麻衣子）
- 7月号「医療・介護の現場から」（山本淑子・伊藤啓子・平澤英昭）／共謀罪 何が問題か（中野和子）種子法廃止（坂口正明）／司法修習生に対する給費制復活（上田月子）／川崎で中学校完全給食が始まった（市古博一）／[わが愛]「子どもたちを守るため おばさんは頑張るぞっ！」（枝元なほみ）
- 8月号「安倍政権の壊憲を許さない—いま戦争・平和・憲法を語る」（堀口雅子・三矢紀子・沖村舞葉・菅原梅・吉澤澄子・折井美耶子・隅野隆徳 他）／音楽と歴史を考えるプラハとウィーンへの旅（桜田和子）／[わが愛]「生まれてきてくれてありがとう、だからママがんばるよ」（西郷南海子）
- 9月号「核兵器禁止条約採択！」（高草木博）・「交渉会議・ニューヨーク行動に参加」（笠井貴美代・長尾ゆり阿部のぞみ・長谷聡子）／[わが愛]「出会い、新しい未来、そして愛」（岡野八代）
- 10月号「憲法施行70年—平和とジェンダー平等のための憲法の価値」（植野妙実子・戦争はごめん女性のつどい 講演要旨）／「こだわって手作り」（金輪きみ子・大類由美子・小木美智子）／[わが愛]「子どもをまもるため—学校に何が求められているのか」（望月浩一郎）
- 11月号『家庭教育支援法案』と憲法（湯山薫）・「戦時家庭教育指導要項」超訳／「沖縄が問う日本の民主主義」（前泊博盛）・「沖縄の怒りと闘いの原点—2本のドキュメンタリー映画」／乳児死亡研究40年（樋上恵美子）／[わが愛]「消えていった声を拾い上げる」（中島京子）
- 12月号「2018年度 私たちの税金の行方」（友寄英隆・小沢隆一・前沢淑子・波岡知朗）／「働き方改革関連法案」とは（浅倉むつ子）／[わが愛]「懺悔の記 父とセーラー服」（堀川恵子）